

「宇部市文化創造財団設立1周年記念事業」 「VIVA!クラシック」

# ORPHEI DRÄNGAR

Swedish male-voice choir

## スウェーデン王立男声合唱団

世界最高のア・カペラ男声合唱団  
オルフェイ・ドレンガー。  
人間業とは思えない  
研ぎ澄まされた驚異のハーモニーで  
聴衆を圧倒!

2014.  
**10.23**thu.  
開場18:00 開演19:00

宇部市渡辺翁記念会館

# オルフェイ・ドレンガー

宇部公演



ブリテン：小姓マスグレイヴのバラード

Britten: Little Musgrave

シューベルト：「主はわが飼い主」—詩篇第23篇

Schubert: Gott ist mein Hirt-Psalm 23

リンドグレン：レットヴィークからの眺め

※ソロ：マクス・リンドグレン

Lindgren: Visa från Rättvik

ミヨー：詩篇第121

Milhaud: Psaume 121

ビーブル：アヴェ・マリア ほか

Biebl: Ave Maria

コンサート内に  
サプライズコーナー  
があります。  
なにを歌うかお楽しみ!

前売券：S席/5,000円 A席/4,000円 立見席/1,000円

当日券：S席・A席は各500円高  
(高校生以下)

指揮：  
**セシリア・リュディンゲー・アーリン**  
Cecilia Rydinger Alin, *Conductor*

ピアノ：  
**フォルケ・アーリン**  
Folke Alin, *Piano*

フルート/クラリネット/サクソフォン：  
**マグヌス・リンドグレン**  
Magnus Lindgren, *Flute/Clarinet/Saxophone*

●プレイガイド/宇部市文化会館、宇部井筒屋、フジグラン宇部、おのだサンパーク、サンパークあじす、ローソンチケット (Lコード: 64529)、セブンチケット (セブンコード: 033-367)、当財団ホームページからご購入いただけます。(立見席は宇部市文化会館でのみ取扱い)  
●未就学児の方は入場できません。●会場には十分な駐車場がございませんので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

主催/一般財団法人宇部市文化創造財団 後援/宇部市、宇部日報社、FMきらら お問合せ/宇部市文化創造財団 tel.0836-35-3355

GE Healthcare



Nordea



UPPSALA  
AKADEMIFÖRVALTNING



# ORPHEI DRÄNGAR

## オルフェイ・ドレンガー 4度目の来日公演

### オルフェイ・ドレンガー [スウェーデン王立男声合唱団] ORPHEI DRÄNGAR, Male-Voice Choir

1853年ストックホルムのコレラ蔓延によって孤立化したウプサラの町で、士気発揚のためにウプサラ大学の合唱愛好者たちが集まって、ベルマンの「Hor i Orphei Dranger」を歌ったのが始まりである。合唱団は急速に拡大し、すぐにヨーロッパ・ツアーを成功させた。1951年から91年までエリック・エリクソンが指揮者を務め、この間に合唱団は大きな成長を遂げた。1966年と1967年にBBCの合唱コンクールで優勝。1970年には米国ツアーを成功させ、これを契機に中欧、西欧、東アジア、北米、中米にツアーを行い、各地で喝采を浴びた。1993年ノーベル賞授賞式参加、1996年スウェーデン国王グスタフ16世の50歳の誕生日を祝っての御前演奏、イエーテボリ響とのBBCプロムス参加などの活動も行う。また、合唱団の制作によるビデオ『歌う猿たち The Singing Apes』は、MTVで9週間にわたり放映された。

2008年よりセシリア・リュディンゲー・アーリンが音楽監督に就任。レパートリーはさらに幅広くなった。最近のレコーディングは宗教音楽からはじめ、現代音楽やミュージカルも含む。として、ジャズ・ミュージシャン、



フォーク・シンガー、俳優などとも共演している。オルフェイ・ドレンガーはスウェーデンや国外の作曲家、定期的に新しい楽曲を委嘱し、現代最高の合唱団の一つとして男声合唱音楽の発展にも貢献している。

### セシリア・リュディンゲー・アーリン [指揮]

Cecilia Rydinger Alin, Conductor

2008年からオルフェイ・ドレンガーの指揮者を務めているセシリア・リュディンゲー・アーリンは、合唱団およびオーケストラの指揮から、教育まで幅広い活動をしており、スウェーデンにおいて最も著名で権威ある音楽家の一人。

1991年にスウェーデンの若手指揮者を対象とした王立歌劇場コンクールで優勝し、芸術の世界へと踊り出た。1994年から98年まで、バルマランド歌劇場の首席指揮者を努め、1988年から2009年にかけては、スウェーデン・ウプサラのアルメンナ・ゾンデンの合唱指揮者兼芸術監督を努めた。

また、ストックホルム王立音楽大学でオーケストラ指揮科の教授であり、指揮者教育の責任者を務めている。2013年には大学の副総長になった。2004年からはストックホルム王立音楽アカデミーの会員でもある。

彼女はオルフェイ・ドレンガーについて、「常に過激であり、人間が出来ること、すべきである限界に挑戦している合唱団」と話す。

音楽監督に就任以来、楽曲レパートリーから演奏スタイル、さらにはコンサート会場の選択に至るまで、すべてにおいて新しいことに挑戦してきた。



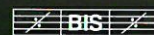
### マグナス・リンドグレン [フルート、クラリネット、サクソフォン]

Magnus Lindgren, Flute/Clarinet/Saxophone

1974年スウェーデン・ヴェステロース生まれ。スウェーデン王立音楽院で学ぶ。作曲、編曲、サクソフォン、フルート、クラリネットの演奏とマルチな才能を発揮し、スウェーデン・グラミー賞など数々の賞を受賞しているほか、イヴァン・リンズ、グレゴリー・ポーターをはじめとする一流アーティストとの共演からオペラ歌手、合唱団、ビッグバンドとのコラボレーションまでジャンルレスな活躍を続けている。1993年、18歳でハービー・ハンコックと共演。1995年にはストックホルム・ジャズ・オーケストラに加入。2000年、ニューヨークのカーネギーホールで演奏し、絶賛を博す。2006年には自身のカルテットと共にモントルー・ジャズ・フェスティバルに出演。近年はベルリン・フィルハーモニーホール内の室内楽ホールの周年を祝う楽曲編曲を手掛けたほか、ティル・ブレナーやニコラ・コンテのバンドにも参加している。プロデューサーは、ハービー・ハンコックやスティンクとの共演でも有名なベテラン・ペーシスト、アイラ・コールマン。



## オルフェイ・ドレンガル男声合唱団



### 最新アルバム

#### ～深き淵より De Profundis～

エストニアの賛美歌：おおキリストよ、汝は光なり  
キリス・クレーク：ダヴィデの詩編 137 番  
ルネ・エースベレ：栄化  
アンドレス・レムバ：グロリア  
アウグスト・セーデルマン：キリエ、ドミネ  
スヴェン＝ターヴィド・サンドストレム：サンクトゥス  
ジェルジュ・オルバーン：忍び寄る悪魔  
グリーク：アヴェ・マリス・ステラ  
ニルス＝エーリク・フォウグステット：夜のマドンナ  
フランツ・クサヴァー・ビーブル：アヴェ・マリア  
ミヨー：詩編 121 番  
ロッシニ：祈り  
ポップ・チルコット：ニュートンの『アメイジング・グレース』  
ジャン・ラングレ：詩編 150 番「主を賛美せよ」  
ペルト：深き淵より  
オルフェイ・ドレンガル男声合唱団  
セシリア・リュディンゲー・アーリン (指揮)、他  
●BIS SA 2053 (SACD Hybrid)

#### ダイヤモンド～オルフェイ・ドレンガルの芸術

ブーランク：アッシジの聖フランチェスコの4つの小さな祈り  
ミヨー：詩篇 121  
ボルツ：夜明けの微風  
トルミス：古代の海の歌  
クーラ：夕べの雲  
サン＝サーンス：サルタレッツ  
R. シュトラウス：夢の光  
トンプソン：タランテラ  
間宮芳生：コンポジション第6  
スホニユ：スロヴェニアの歌  
クリチカ：明の明星の歌  
ヒルボレイ：ムオアイヨウム  
オルフェイ・ドレンガル男声合唱団  
ロベルト・スンド&フォルケ・アーリン (指揮)  
●BIS 1233 (CD)

ヴェリヨ・トルミス (1930-) : 作品集  
●BIS SA 1993 (SACD Hybrid)  
クリスティアン・リンドベルイ～作曲家の肖像  
●BIS 1428 (CD)  
クリスマス・ソングス  
●BIS 1833 (CD)  
オルフェイ・ドレンガルのクリスマス  
●BIS 533 (CD)  
春が来た～スウェーデン伝統の春と夏の歌  
●BIS 833 (CD)  
シューベルト：男声合唱集  
●BIS 1033 (CD)

全てオープン・プライス